

お知らせ

「ありがとう いつもはたらく歯に感謝」

6月4日から10日は

「口腔保健週間」

一生自分の歯で、楽しい食生活と健康的な日常生活をしようとした「8020運動」は、今年20周年をむかえます。全国的にむし歯予防の方法が普及し、定期的に歯科医院を受診する方も増え、特に子どものむし歯は減少しています。



保育所で行われたはみがき教室

ところが、山武市はむし歯の子どもの数が多く、3歳頃から急激に増加、中学生になる頃には、生えただばかりの永久歯も含め、約8割の生徒がむし歯になっています。

《平成18年度子どものむし歯状況》

	山武市		県平均	
	むし歯の率	内治療していない子の率	むし歯の率	内治療していない子の率
3歳児健診(歯科)	40.8%		28.7%	
小学校歯科検診	86.5%	52.8%	67.6%	37.4%
中学校歯科検診	76.7%	47.9%	62.8%	31.4%

います。平成18年度3歳児健診(歯科)の結果は県内55市町村中ワースト11位と大変悪く、重症化したむし歯の子どもの見られます。むし歯を放置してしまったり、治療しても次の健診までにはまたむし歯が増えてしまうという状況です。各学校から出される治療勧告書の提出率はとても低く、治療しない理由は「親が連れて行ってくれない」「部活が忙しくて行けない」などの言葉が聞かれます。中学生までのむし歯は家族の責任です。重症化すれば、本人の苦痛が大きく、治療には

多くの時間と費用がかかります。

もし、むし歯になってしまったら、早期に歯科医院を受診させましょう。また、『かかりつけ歯科医は家族みんなの歯の健康管理人』と考え、むし歯がなくても家族みんなで定期的に受診し、正しい歯磨きの方法や、口腔内のチェックをしてもうかがうことが大切です。

介護予防健診

生活機能評価がはじまります

どんな健診？

現在の心身の健康状態や日常生活の動作などをチェックして、要介護状態等をもたらす原因を早期に発見するための健診です。日常の活動状況や栄養状態を調べる検査が盛り込まれています。

受診の対象者は？

要介護認定および要支援認定を受けていない、65歳以上の方全員です。

健診を受けたらどうなるの？
生活機能評価の結果を基

平成20年度 夏休み期間の学童クラブ 指導員・補助員募集

期 間 7月22日～8月31日(日曜日、祝祭日を除く)
勤務時間 月～土曜日
午前8時～午後6時30分
開設場所 各学童クラブ
募集人数
指導員(時給900円)

若干名(児童福祉に興味があり、保育士や教員の資格がある方)

補助員(時給825円) 若干名(20歳以上で児童福祉に興味のある方)

勤務日数 シフトにより決定
問合せ 子育て支援課児童家庭係

☎ 0479(80)8366

します。

問合せ 高齢者福祉課高齢者福祉係

☎ 0479(80)8390

生活機能評価(介護予防健診)	
集団健診	個別健診
* 国民健康保険に加入している昭和18年7月1日以前生まれの方 * 75歳以上の方	* 社会保険等に加入している方 * 平成20年7月2日以降に65歳になる方(昭和18年7月2日以降に生まれた方)
7～8月に各保健センターで実施する特定健診と同時に受診します。 特定健診の書類と一緒に送付する、生活機能評価の「基本チェックリスト」に記入し、健診会場へお持ちください。	生活機能評価の「基本チェックリスト」を送付しますので、記入のうえ高齢者福祉課へ返送してください。介護予防の取り組みが必要となる可能性が高い方に、受診券を送付します。医療機関で健診を受けてください。